

病院機能評価認定病院として認定されました (3rdG:Ver.3.0)



平成31年2月1日に病院機能評価(3rdG:Ver.2.0)の「一般病院1」「リハビリテーション病院(副)」の認定取得から認定期間である5年が経過したため、令和5年10月13日、14日に更新審査を受審し、認定を更新することができました。

今回の受審ではバージョンがVer3.0となり、カルテレビュー等の新たな審査項目も追加され、職員一丸となって準備から審査に取り組みました。

今回の受審では前回ではなかった「S」評価も3領域で頂く事ができ、前回指摘を頂いた課題に対しても改善に取り組んできた内容を評価して頂いた半面、新たな課題も指摘して頂きました。今後も病院理念に則った質の高い医療・ケアが提供できるよう、継続して質改善活動に取り組んで参ります。



外来診療スケジュール

令和6年4月現在

診療科	月		火		水		木		金		土
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前
整形外科	一般	山口浩司	山口浩司	山口浩司			唐杉(熊本大学) (11時受付終了)		前田(熊本大学) (11時受付終了)	錦戸	担当医
			中島 (16時~17時)	佐藤(熊本大学)	佐藤(熊本大学)			中島 (完全予約)			
		井上		中島 (11時~12時)	井上	井上		井上			
	ひざ専門 (完全予約)						※手術	林			
関節・スポーツ									山口浩司		
骨粗鬆症 (完全予約)								山口浩司 (第3木曜)			
内科	一般		本田		篠原	篠原	本田 (受付11時終了)		本田		第1 担当医
			村端		村端		村端	村端	村端		第2 山口勉
			増田	高木	増田	高木	高木	高木	高木		第3 浦本
			浦本	浦本				浦本	浦本		第4・5 担当医
		徳田	徳田		徳田						
糖尿病/代謝内科			高木		篠原・高木		高木		高木		
脳神経内科	村端		村端				村端	村端			
循環器内科			梅田 (熊本大学)							担当医 (熊本大学)	
呼吸器内科	浦本		浦本						浦本		
皮膚科 (完全予約)			山下 (16時受付終了)	山下			山下 (16時受付終了)				
麻酔科	小野田		※手術	※手術	※手術	※手術			※手術	小野田 (術前外来)	

診療予約について 網掛けのある診療科では予約制となります。診察予約は電話でも行っています。希望する診療科診察日の前日までにご連絡をお願いします(当日予約は出来ません)。予約状況によっては希望する日に診察予約が出来ない場合がありますので、予めご了承下さい。



熊本市南区富合町古閑 1012 TEL096-358-1118 (代)

- 多数のお問合わせにより代表電話が混みあっております。下記に御用の際は、直通電話をご利用いただくと助かります。ご協力よろしくお願いします。
- ◆(入院・介護相談等について) 地域医療連携室 096-277-1701
 - ◆(老人ホーム・特定施設等) ホスピタウハウス 096-227-7287
 - ◆(企業健診・人間ドック等) 健診センター 096-357-0435
 - ◆(通所リハビリについて) れんげ草 096-358-6030
 - ◆(訪問看護について) きんもくせい 096-358-7355
 - ◆(ケアプラン等) 居宅介護支援事業所 096-358-6030
 - ◆(採用・広報について) 担当 080-7743-7702
 - ◆(治験・創薬ボランティアについて) 臨床薬理センター 0120-778-625

~いつも患者さんに寄り添い、強く、優しい、優れた病院をめざします~

にしくままだより



満開の桜と共に新しい仲間が増えました!

0.00000015% この数字は今年4月にしくまもと病院に入職してくれた職員18名と日本に住んで出会う確率です。これは宝くじ1等に当たることや、有名プロ野球選手が打ったホームランボールをキャッチすることより低い確率だそうです。

新年度が始まりました。熊本地震から8年、そして世間を席巻した新型コロナウイルス感染からも年月が経過し、少しずつ日常を取り戻しつつあります。しかし、この奇跡のような出会いと共に、日常を当たり前と思わず、新しい仲間と一日一日を大事に歩みたいものです。



~ MENU ~

- ◆ 新任医師 ご挨拶 ◆
- ◆ 訪問診療部 開設 ◆
- ◆ ドライブシミュレーター導入 ◆
- ◆ 病院機能評価認定 ◆



新任医師よりご挨拶

～ 2024年4月着任しました 皆さまよろしくお願ひいたします～

令和6年4月よりにしくもと病院へ赴任しました糖尿病専門医の高木優樹と申します。 昨年度までは八代の熊本総合病院で勤務しておりました。

糖尿病・代謝内科領域では糖尿病、高血圧症、脂質異常症、高尿酸血症、肥満症などの生活習慣と関係の深い疾患や、甲状腺機能異常をはじめとした内分泌疾患を主に診療しております。特に前者は自覚症状がほとんどありませんが、自動車や電化製品と同様に定期的なメンテナンスが必要であり、適切に体の状態を管理することによって失明、透析導入、下肢切断、心筋梗塞、脳梗塞といった重大な合併症を予防することができます。また、これらの疾患は数十年単位で付き合いしていく必要があることが多いので、私も地域に根を下ろし、数十年単位でみなさまと付き合いしていく決意をもって当院へ赴任いたしました。

患者様が健康で有意義な生活を送ることができるよう、医師だけでなく看護師、薬剤師、管理栄養士、理学療法士、臨床検査技師などいろいろな職種のスタッフあるいは近隣の病院・診療所と連携し、最新の知見も取り入れながら日々の診療に取り組んでまいりたいと思っております。

糖尿病・代謝内科領域の疾患について気になる・困っているという方がいらっしゃいましたら是非気軽にご相談ください。今後ともよろしくお願ひ申し上げます。



糖尿病・代謝内科医
高木 優樹

専門医・認定医
日本糖尿病学会 専門医
日本内科学会 認定内科医

所属学会
日本糖尿病学会
日本糖尿病医療学会
日本内科学会



訪問診療担当医
今村 理恵

専門医・認定医
認定内科医、総合内科専門医
血液専門医、緩和医療認定医

所属学会
日本内科学会
日本血液学会
日本緩和医療学会
日本サイコロジ学会

令和6年4月からにしくもと病院に勤務することになりました、内科医の今村理恵です。これまで血液内科、緩和医療の診療に従事し、病院で外来と入院を中心に診療してきました。今回、にしくもと病院では訪問診療を担当することになります。

患者さんにとって異空間である病院での診療とは異なり、患者さんご自身の生活空間・ホームグラウンドに訪問します。病院の診察室からは窺い知ることのできなかった患者さんご自身の生活の場に直接お邪魔することで、医療と生活支援の両面から健やかな生活を送るためのお手伝いができるようにしたいです。

患者さんを中心に、ご家族はもちろんのこと、様々な職種の方や地域みなさんと繋がって、患者さんの日々を支えるお手伝いをしていきたいと思ひます。

どうぞよろしくお願ひします。

4月より「訪問診療部」開設

平均寿命や健康寿命も延び、国は地域包括ケアシステムの構築を進めています。当院も本格的な高齢社会に向かって、「ときどき入院ほぼ在宅」を目標に住み慣れ親しんだ環境の中で自分らしく過ごして頂くことを目指しております。当院ではその思いで、今年4月訪問診療部を立ち上げました。

病気になっても自宅（施設）で過ごす

訪問診療とは通院できない方のために、医師がお住いの自宅や施設に定期的に訪問し、診療等を行う在宅医療です。当院では機能強化型の在宅療養支援病院として、突然の体調不良時にも対応したり、入院の手配を行ったりするなど、24時間365日対応致します。

訪問診療部は、4月に着任された今村医師を中心に、医師3名、看護師、管理栄養士、検査技師の多職種スタッフで、患者さま・ご家族さまに寄り添いながら、その人らしさを支えていきたいと思ひます。

病気になってもご自宅（施設）でその人らしく過ごしたい方や住み慣れた場所で最期を迎えたい方、その他診療についてもご相談いただく窓口として、お気軽にお問い合わせください。



訪問診療と往診の違い

訪問診療は定期的に医師が自宅や居住されている施設を訪問し、診察・検査・治療・薬の管理や処方・療養上の相談などを行うことです。自宅や施設を訪問し定期的に評価を行います。それに対し、通院できない患者さまの要請を受け医師がその都度診療を行うことを往診といいます。



在宅部ご紹介

- サービス付高齢者向け住宅 **ホスピタウンハウス** TEL096-227-7287
- 通所リハビリテーション **れんげ草** TEL096-358-6030
- 訪問看護ステーション **きんもくせい** TEL096-358-7355
- 居宅介護支援事業所 **TEL096-277-1530**
- 訪問リハビリテーション **TEL096-358-1118**

ドライビングシミュレーター導入しました

脳卒中・脳外傷の既往がある方で、認知症の診断を受けていない方の自動車運転支援（運転再開のための評価）を行っております。



※運転再開の可否は、免許センターの「安全運転相談」にて決定されます。詳しくはセラピスト課まで

◆◆自動車運転支援の流れ◆◆

- 1 運転の意向確認（医師が行う）
 - ① 道路交通法などの説明
 - ② 運転支援の説明（本人・家族）
 - ③ 運転支援における同意書への署名
- 2 運転支援の開始
 - ④ 医師による診察および指示
 - ⑤ 神経心理学的検査
 - ⑥ （必要に応じて）ドライビングシミュレーターによる評価
 - ⑦ （必要に応じて）実車評価への紹介
 - ⑧ 医師による診断書作成
- 3 免許センター
 - ⑨ 免許センターへ診断書提出